

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調 達 件 名	札幌市障がい者D X リスキリング事業実施業務		
発 注 課	保) 障がい保健福祉部 障がい福祉課		
選 定 事 業 者	特定非営利活動法人 札幌チャレンジド		
随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）			
本事業の業務内容は、地域で暮らす障がいのある方が一般就職後に新たなICTスキルを身につけるための講座の実施及び、講座内容の検証・検討・周知方法等を検討する事業推進協議会を実施する業務であり、障がいのある方への支援やICTスキル獲得のための講座実施に関する専門知識、一般企業との連携に関する経験を有する障がい者福祉団体等である必要がある。 当該法人は障がい者に対して、パソコンを利用した各種ソフトウェア及びハードウェアなどの技術習得の援助、障がい者の社会参加や就労などに関する各種情報提供を行うとともに、企業や行政などと連携し、障がい者の社会参加の機会や就業の機会の拡大を図ることを目的として活動している。その活動を通じて、障がい者の I C T に関する幅広い知識と支援の実績を有しており、当該法人の他に障がい者の I C T に関する利用相談等に特化した実績及び必要な体制のある法人がなく、当該業務を受託できる法人は、当該法人のみと認められる。 以上の理由から、当該法人以外に本事業を実施可能な団体がおらず、競争入札に適さないと認められることから、随意契約（特定）が適当である。			
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号（予定価格100万円超の場合に記入）		
決 定 日	令和7年3月14日		